



WizHouse



す  
になる

your house is your place



## WizHouse の思い

こんにちは、WizHouse です。このパンフレットを手にとってくださり、誠にありがとうございます。

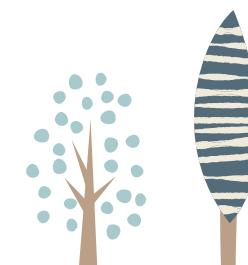
さかのぼること 1931 年、トラック運送業と木材業から始まった私たちはおよそ 90 年という長い歴史を歩んで、現在は戸建てを中心とした設計から建設までトータルで家づくりのサポートを行っています。

家は私たちにとって人生の大半を過ごす場所。その長く過ごす場所が一番心地よく、「素」でいられる「巢」であるよう安心・健康・快適な暮らしをご提案いたします。

さあ、あなたの夢をお聞かせください。その夢を形にできるのは私たちかもしれません。

### contents

- p.1 WizHouse の思い
- p.2 先輩ファミリーのお宅拝見
- p.14 家づくりの流れ
- p.15 資金計画
- p.16 家づくり FAQ
- p.17 WizHouse について



# 先輩ファミリーのお宅拝見

WizHouse で住まいづくりをされた先輩ファミリーのお宅を大公開。

WizHouse を選んだ理由、こだわりのポイントなど、あなたの住まいづくりにお役立てください。



す  
になる

your house is your place

理想はサザエさんのエンディング  
に登場する、三角屋根の四角い家

H先輩ファミリー邸

WizHouse の家建てた友人の家にお邪魔した際に、木のぬくもりを感じることができる素敵な家だと体感し、「マイホームを建てるなら WizHouse に依頼する」と決めていました。

「休まる家」「招待したくなる家」を意識し、暮らしたい家やインテリアを自分自身で知るためにもInstagram等で調べ、理想を詰め込みました。旦那様に内緒で購入した奥様一目惚れの高価な照明も、自宅に来てくれる人全員に褒められるので「やっぱりこれにして良かったな」と思っています。

一生に一度の大きな買い物である家。もちろん限られた予算の中ではできないこともあるけれど、「これから自分たちが暮らしていく家はどんなコンセプトなのか」「日常に何をとり入れたいのか」「これだけは譲れないポイントは何か」を自分自身に問うことで、思いを形にさせていただくことができました。

▶ 玄関には大きめのシューズクロック。靴だけではなく、自転車や庭の道具なども収納できます。





1 2 リビングスペースは小さめに、小上りの畳スペースを配置しました。テレビの後ろには、作業用のカウンターを付けてちょっとした隠れ部屋に。

3 今はまだ間仕切りしていない2つの子供部屋。将来を見据え、一部屋ずつ大きめのクローゼットをつけました。

4 寝室には大きなウォークインクローゼットを配置しました。お客様のご希望でフローリングから畳の空間に。

5 キッチンスペースは庭側に冷蔵庫とパントリーを配置しました。休みの日にはバーベキューをするので使い勝手の良さを重視。

6 脱衣室は3帖の広々とした空間に収納を備えた大きめの洗面台。奥にはさらに広いユーティリティ。



7 8 作業台を備えたユーティリティは、南に面した物干に最適な空間。洗濯機や可動収納も付け、奥棟の秘密基地。掃除道具もすべてここにまとめます。天気の良い日も悪い日もここがあれば大丈夫。

9 南から見える外観は杉板のフェンスにモスグリーンのガルバの外壁。これからの庭遊りが楽しみです。

1F



面積  
延床：105.88㎡ (32.02坪)  
1階：105.88㎡ (32.02坪)

構造  
工法：木造軸組+耐力面材 (モイス TM)  
断熱：アップルゲートセルロース  
基礎：ベタ基礎

### Planning Point

シンプルな三角屋根の家が良いとのこと。そこで、家族が近くに感じられる様な提案にしました。まだお子様が小さいので、全ての部屋をキッチンから近い距離に置き、育児のしやすい環境造りに配慮しました。また、長期優良住宅を採用し、安心して快適な生活を過ごせる住まいになりました。

すになる

your house is your place

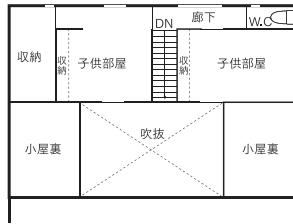
## Planning Point

家づくりに際してたくさん勉強されていて、具体的な理想をお持ちだった先輩ファミリー。そのご希望をできるだけカタチにしなが、成長期のお子様を見守る住まいをご提案しました。防音・耐火に優れた自然素材の断熱材、アップルゲートセルロースは自社施工によるもの。これにより、ゼロエネルギーの数値を可能としたエコハウスとなりました。また、安心して生活いただけるよう減震パッキンも施工。長期優良住宅の認定を取得しています。

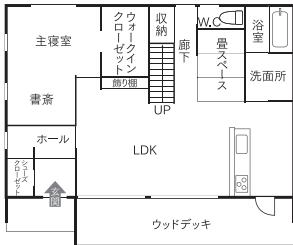
**1** 玄関を抜けるとそこは天井の高い広がりある25帖のLDK。階段や小上り和室をひと繋ぎにして広さを感じる奥行きのある空間に黒色のアイテムを散りばめました。

**2** キッチンの加熱機器は奥様お気に入りのガスコンロ！実は、本漆喰やタイルを選ぶことで防火構造になり、リビングの天井を杉板へ。

2F



1F



### 面積

延床：119.23㎡（36.06坪）  
1階：79.49㎡（24.04坪）  
2階：39.74㎡（12.02坪）

### 構造

工法：木造軸組在来工法  
(減震パッキン)

断熱：アップルゲートセルロース  
基礎：ベタ基礎



**3** 脱衣室にはオリジナルの洗面台。水栓や照明まで一つ一つお気に入りを集めました。

**4** 寝室とつながるのは、ご主人の書斎スペース。空間の間仕切りには大工さんのオリジナル飾り棚を配置しました。

**5** リビングから広がる杉のデッキは燦々と太陽の光が降り注ぎます。玄関側には縦格子のスクリーンを配置し、ゆるめの目隠しに。

**6** 西側の道路からは、西日対策で窓は最小限に1階への通風窓のみを配置しました。

**7** 2階の子供部屋はシックハウス対策で、床・壁・天井を全て既肥材で仕上げました。左の窓からはリビングを見下ろせます。

**8** 庭から眺めると果を基調とした外壁に、一見平屋に見える大きな屋根が特徴。また、洗出し土間に仕上げたグリッドはパーベキユースペース。



## 家族で参加した家づくり。こだわり満たした完成形

先輩ファミリー邸

1さんが家づくりを考え始めたのは3年前。それからさまざまな雑誌やパンフレットを手に取り、展示会に出掛けでは間取りを書いたりする日々でした。実は、WizHouseと出会ったのは、家づくりのサポートマガジン 住まいの雑誌SU・MI・KAがきっかけ。自分たちが思い描いていた家がそこにあったと言います。

大きな梁を巡らせた吹き抜けのリビングは、見上げると子供部屋の開口が二つ。中2と小4の息子さんは、個室を喜びながらもその窓を閉めたことがない様子。家族の気配が安心感につながっているのでしょう。そして、リビングに設けた小上がりは、壁一面がミニチュア電車の展示場に。家族旅行でも電車の日を設けるほど、電車好きな息子さんたちのために飾り棚を作ってもらいました。気持ちいい畳敷きは絶好の昼寝スペースとなり、ちょっとした休憩に重宝しているそう。飾り棚は子供部屋にも作られ、それぞれのコレクションが並べられていました。使いやすさが熟考されたキッチンも、これまで料理したことがなかったご主人も立つように。庭の自家菜園の産物を使うのが最近の楽しみようです。プランを決めるときは、WizHouse が手掛けた家を何か所も家族で見学しました。着工後も基礎工事の様子を何度も確認。そこで生まれた希望や理想を設計担当に伝え「妥協が一つもない、大好きな家ができました」。そんな今の次男の夢は大工さんか建築士なんだとか。



## 家族がいつも心地いい空間作り

M先輩ファミリー邸

「最初のきっかけは見学会案内のチラシでした」。

ご主人が休日に一人でふらりと出掛けた WizHouse の完成見学会で、熱心に耳を傾けたのはセルローズ断熱について。性能や造りをはじめ、全体の雰囲気も気に入ったご主人。その後、本格的に住まいづくりに取り掛かる決心をした際、奥様にまず提案したのが WizHouse でした。「そしたら僕より気に入ってしまっ」と笑顔を向けると、奥様もニコリ。天然木をふんだんに用いたナチュラルな雰囲気、奥様の趣味にもピッタリとはまったようです。

写真からもわかるように、インテリアにこだわりを持つM邸。ご夫妻がイメージした暮らしの空間がカタチになるよう、間取りや素材を提案。間取りの点では、3人の子もたちが雨の日も退屈せずに遊べる広さをリクエストしました。広さと強度とのバランスを考慮して生まれたのが、LDKと2階の大空間です。特に2階はプレイスペースとして大活躍中。構造材を生かしたスペースなので成長や家族構成の変化に応じた使い方がかたがた。子どもたちの動きやすさにプラスして、家事動線のコンパクト化にも注力。奥様のお気に入り、脱衣所に連動した洗濯干し場とか。サンルームとまではいかずとも、ちょっとした工夫で日常作業の手間も時間もカットできる好事例です。

### Planning Point

自然素材をふんだんに使い、デザイン性と生活のしやすさに優れた住まいを提案しています。断熱材も自然素材の「アップルゲートセルローズ」を自社施工。断熱、防音、防火、結露防止に優れています。M先輩ファミリー邸では特にお子さまの元気な成長を見守る空間づくりに注力。ほとんど無駄のないレイアウトと部屋数ですが、個室は臨機応変に用途を変えられるので、暮らし方の多彩さが期待できます。



### 面積

延床：117.78㎡ (35.63坪)  
1階：74.72㎡ (22.60坪)  
2階：43.06㎡ (13.03坪)

### 構造

工法：木造軸組在来工法  
断熱：アップルゲートセルローズ  
基礎：ベタ基礎

- 1 漆喰の白を基調とした空間にWOODONEのおしゃれな無垢キッチン。ステンレスの天板が良く似合います。
- 2 リビングと繋がる8帖の寝室。ALL漆喰の内装に黒板壁紙で遊び心のある空間に仕上げました。
- 3 2階の子供部屋からリビングを見下ろせます。1階に見えるフローリングは、ご夫婦と一緒に無垢のオークにブラウンの自然オイル塗料ウッドコートを施工しました。
- 4 外観は全面ガルバニウム鋼板仕上。壁はモスグリーンの角波鋼板を横張りしてみました。これから庭造りに励むそうです。
- 5 キッチン横の洗面空間。収納抜群の可動棚にオリジナルの洗面台。奥様お気に入りの鏡と照明はインターネットで揃え、ご夫婦で塗装しました。
- 6 2階の空間は柱のない広いワンルーム。床は杉板、壁は構造用合板を加工して仕上げています。子供の成長に合わせた可変性のある空間を楽しめるはず。



1 小高い丘の上に佇むシンプルな外観の平屋。東の山々を眺めるように計画したので、西側に面した玄関側には大きな窓はありません。でもなぜか明るく風通しの良いのが特徴。

2 家の中心には奥様希望の Panasonic アイランドキッチン。床のオーク材とも相性バッチリ。どの部屋も見渡せる位置で、家族との距離が近く、料理も楽しくなりそうです。

3 玄関横には物をぶつけても大丈夫なように、OSB合板で仕上げたシューズフロアセット。広さも十分です。



1

### Planning Point

S先輩ファミリー邸は、キッチンを中心にした動きやすい動線がポイントです。家事 & 生活をスムーズに進め、家族団らんや趣味など、“家での時間”をより楽しんでほしいですね。性能面では、自社施工のセルローズファイバーを使った高断熱と、結露や地震、火災などに強い体か面材の組み合わせでT構造に。火災保険でのメリットも見逃せません。



4



3



2



6

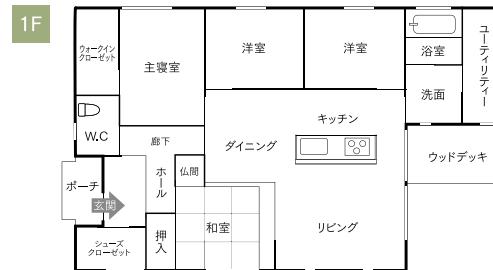


5

4 洗面所は南向きに。ユーティリティーを備えた快適空間になりました。

5 ユーティリティーは南東のベストポジション。朝から日差しが入り、ウッドデッキとも繋がりが、キッチンとの動線も完璧。洗濯機も設置できるので、共働きの夫婦には最高の場所かもしれません。

6 寝室はシックな内装に仕上げ、大きなクローゼットも併設しています。北側なのに窓の位置を上げただけで結構明るくなります。



面積  
延床：95.23㎡（28.81坪）  
1階：95.23㎡（28.81坪）

構造  
工法：木造軸組+耐力面材（モイスTM）  
断熱：アップルゲートセルローズ  
基礎：ベタ基礎

### 回遊動線で家事も生活も快適に進む

#### S先輩ファミリー邸

住まいへのこだわりは十人十色。S先輩ファミリー邸では、奥様ご指名のアイランドキッチンに合わせ、全体の間取りを構成しました。友人の家で見て一目惚れしたというキッチンはサイズも大きく、LDKの主役になる存在感。そのため、広さや動線に配慮が必要です。そこでWizHouseは、キッチンを開くように各部屋を配置。どこへ行くにも最短距離を選べるので「想像以上に使いやすく、キッチンに立つのが楽しくなりました」と好評です。WizHouseとの出会いを尋ねると、「実家のご近所さんで、身近に感じていたのがきっかけ。手掛ける住宅のデザインも好みでした」と奥様。S先輩ファミリー邸が建つのは高台で見晴らしのいい立地です。環境を活かそうと、リビングには2連の掃き出し窓を用意。窓からのぞく庭や風景への広がり、室内の開放感を演出します。また、洗面・脱衣室からサンルーム、ウッドデッキ、LDKとつながる便利な回遊動線。床には木目の美しいオーク材を採用。壁紙や設備にも木目調を用いた温かな雰囲気は、家族やゲストのリラクゼーションにも一役買っているようです。



## 白ベースで明るく開放的な空間を実現

S 先輩ファミリー邸

ワンフロアのLDKに、とびきりの開放感をプラスした S 先輩ファミリー邸。その立役者となっているのが連続する掃き出し窓です。単に開口が大きいだけでなく、室内から外へと広がりを感じられるハイサッシを採用。天井から軒下へ、床からウッドデッキへとつながるようなデザインとも相まって、実に伸びやかな雰囲気醸成しています。奥様がこだわったキッチンアイランドタイプ。庭まで一望できるため、二人の子供たちが遊ぶ様子も確認できて安心です。

外観は黒、インテリアは白が基調。モノトーンの配色でスッキリとした印象に。天井高は 2400mm ですが、床の色まで統一することで数字以上のゆとりを生み出しています。一方でご主人がお気に入りのバスルームは、リラクゼーションへと誘う黒 × 茶。空間に応じた色使いも秀逸です。

シンプルで機能的なプランは、WizHouse 設計士の自宅を参考にしたそう。「以前から、ステキだなと思っていたのがその家だったんです。WizHouse さんに相談に行ったときに判明して驚きました（笑）」。デザインだけでなく住まいづくりへのこだわりにも触れてますます意気投合。自社施工によるアップルセルローズ断熱を用いた長期優良住宅で、住み手にも環境にも優しい家が完成しました。



1F



### Planning Point

黒で統一した外観がシャープなフォルムを際立たせる S 先輩ファミリー邸。一体化したガレージと庭を隔てる目隠し壁が個性的です。目隠し壁の裏には、海釣りか趣味というご主人専用のシンクを設置。庭での BBQ など大活躍しているとか。室内の開放感を高める工夫や使い勝手のよい収納・動線。加えて長期優良住宅認定の仕様で、日々の安心と快適を約束する住まいになりました。

- 1 真っ白のLDKに大開口のサッシ。建具と天井の高さを揃え洗練された空間を作りました。TV廻りの配線も収納に隠しスッキリとした印象。モノトーンが映えます。
- 2 LDKを玄関ホール側から見るとこんな感じ。間仕切りのない和室と繋がっています。こちらも黒炭の畳とモノトーンの床の間で統一。
- 3 和室の空間と繋がるのは、ご夫婦の寝室。間仕切りの建具で空間を繋げています。奥には大きなウォークインクローゼット。
- 4 外側は真っ黒のガルバリウム鋼板仕上。奥にある駐車場と一体になった玄関はゆったりとしたスロープで段差のないアプローチへ。
- 5 キッチンの後ろには奥様が希望のパントリー。壁一面の可動棚でたっぷり収納。
- 6 玄関アプローチの裏側にご主人の趣味である釣りをサポートするステンレスシンク。目隠し壁と併せて配置。ウッドデッキからもアプローチできます。
- 7 LDKからつながるウッドデッキ。床と天井の高さを揃えてあるので、想像以上の広がりを感じられ、深い軒も日差しを軽減してくれます。また、雨樋は無く、庭に落ちる雨水は砂利を敷き詰めた溝を伝わり、排水してくれます。

### 面積

延床：104.54㎡（31.62坪）  
1階：104.54㎡（31.62坪）

### 構造

工法：木造軸組+耐力面材（モイス TM）  
断熱：アップルゲートセルローズ  
基礎：ベタ基礎



# 資金計画

## まずは資金計画

はじめに家を建てるにあたっての総予算を決定しましょう。総予算は自己資金とローン借入可能額の合計で決まります。つぎに年収と返済可能額の両方から計算し、無理のない年間返済額を調べましょう。年収に対する年間返済額を12ヶ月で割り、毎月返済額の目安がでてきます。各金融機関が出している毎月返済額を参考に、ローン借入可能額を計算しましょう。ボーナス併用を利用するかどうかもこのときに決めておきます。こうやって算出したローン借入可能額と自己資金の合計が総予算となります。他にもいろいろな資金計画の方法があるので、専門家に相談することも大切です。

## かしい返済計画とは

無理のない返済計画を立てたつもりでも、子どもが生まれたり、また、お子さんの進学や結婚など、家計状況は年を追うごとに変化します。将来のライフサイクルを念頭において資金計画を考えることが重要です。たとえば、共働きで家計に余裕のあるうちは返済額の大きい元金均等返済を利用し、子どもが生まれたり返済額の少ない元利均等返済に変更する、といった方法もあります。返済方法を組み替えたり、繰り上げ返済を利用したりするなど、賢い返済計画を立てましょう。

## 自己資金について

住宅ローンによっては建築費の90%まで融資してくれるものや、頭金なしで借りられるものもあります。しかし、借入額が増えると毎月の返済額も増加していきます。家計への負担を減らすためにも、自己資金はなるべく多く用意しておくのがよいでしょう。理想は総費用の20%程度です。最大3,000万円<sup>※</sup>まで非課税となる住宅資金贈与の非課税枠や、2,500万円までなら親からの住宅取得の資金援助が非課税となる「相続時清算課税制度」を利用して自己資金を増やすのもよいでしょう。また、万一の生活費や修繕費などを手元に残しておくことも大切です。  
<sup>※</sup>令和3年12月までに取得等に係る契約を締結した住宅が対象となります。

## 工事費以外にかかる費用

家づくりにかかる費用は、本体の住宅工事費以外にもさまざまな費用があります。土地、建物関係の費用以外にも、ローン保証や税金などの諸経費、さらに引っ越し等の費用も必要になります。建替えの場合は建築期間中の仮住まい費用や仮住まいへの引っ越し費用も必要になります。まずは、いつまでにどれくらいの金額が必要かを把握しておくことが重要です。建物費用は、契約時、着工時、上棟時、竣工時と分けて支払うことが多いですし、税金や各種の手数料なども契約時の前後に必要なもの、竣工時や入居時に必要になるものがあります。一件ごとに必要な費用は変わってきますので、見積もりをとり担当者や相談しながらゆとりある返済計画を立てるようにしましょう。



Aさん一家の場合

土地から購入 土地 60坪 / 建物 30坪
家族構成 ご主人 35歳 / 奥様 32歳 お子様 5歳 / お子様 2歳

### 土地・建物合計 28,800,000円 (税込)

内訳	
本体工事費	19,800,000円
付帯工事費	1,500,000円
外構・造園費	1,500,000円
土地購入費	6,000,000円

### 諸経費

建築確認申請代手数料	130,000円
ローン申し込み料	50,000円
団体生命保険料	90,000円
火災・損害保険料	300,000円
つなぎ融資金利預かり金	300,000円
登記料	200,000円
印紙税	30,000円
合計	1,100,000円

### その他

引越し費	200,000円
カーテン	300,000円
家具購入費	700,000円
地鎮祭費	30,000円
上棟式費	100,000円
新築祝費	100,000円
合計	1,430,000円

総計 …………… 31,330,000円

# 家づくりの流れ

START

## ①相談

**家を建てよう!**  
 家が欲しいと思うけれど、どうやって作るのかな? この予算でも大丈夫なのだろうか?

家づくりに関する質問にお答えいたします。予算、土地の条件、希望する広さ、家の要望など、何でもご相談ください。実現のためのプロセスをご説明いたします。

相談は無料です。最初の面談は1時間くらいです。

## ②調査・ヒアリング・提案

良さそうだけれど、いきなり契約するのは心配… まずは、どんな家が出るのが具体的にみてみたい。

「具体的にどんな家が出るのを知りたい。」と思ったら、提案書を依頼して下さい。希望される条件で可能な建築を提案します。平面図、立面図、概算予算を提出いたします。

具体的な提案には費用がかかります。

## ③設計業務委託契約

提案内容を見て、「こんな家を建てたい!」と思ったら、設計契約を締結させていただきます。費用は20万円程度です。

## ④基本設計

最初の提案をもとに、基本設計開始。月1~2回程度の打ち合わせを通して、家のイメージを作り上げていきます。生活の中で大切なこと、空間イメージ、テラスや庭のデザイン、間取りなど、基本的な図を決定します。

基本設計書を提出 要望・打合せ (2~3週間)

図面をもとに具体的な形を見ることで要望が整理されて欲しい家のイメージが見えてきます。

## ⑤工事金額調整

基本設計図書が出来上がったら、見積りに移ります。予算と合わない場合は、工事内容と金額の見直しを行います。

見積書提出

基本設計図書と見積書を見て実施設計に向けた金額の調整をしましょう。

## ⑥金融機関の選定 (住宅ローン)

金額の調整が出来たら、金融機関の選定に入ります。見積り調整が完了した時点で、金融機関の選定を開始します。まずは、ローンの仮審査を行い結果を待ちましょう。借入には様々な商品がありますので、詳しくはご相談ください。仮審査終了後、次のステップに進みます。

審査には通常2~3週間程度かかります。

## ⑦実施設計

基本設計が完了した時点で、詳細設計を開始します。構造計算、内外装の仕上げ材、家具計画、照明・コンセント計画、衛生設備などの図面を作成し、工事見積りを取るための実施設計図面を完成させます。

実施設計図書を提出 最終確認 (1~2週間)

実施設計図は、工事見積書をベースとします。図面と見積書の最終確認をします。伝え忘れたことはありませんか?

## ⑧工事請負契約

建て主とWizHouseの工事請負契約を締結します。別途土地を購入の場合は、先に土地の契約を済ませておきましょう。

## ⑨建築確認申請

書類を作成し、役所や民間審査機関に提出し建築の許可を申請します。

## ⑩地鎮祭

地鎮祭の準備はこちらでおこないます。

暦を考え日程を調整します。近隣住民の方々への挨拶も忘れずに行いましょう。

## ⑪工事着工

各種下請け業者様の手配と管理を行います。安全で、質の高い建物を完成させるよう努めます。

この時点で工事着手金のお支払いが行われます。

## ⑫上棟式

上棟式の準備はこちらでおこないます。

この時点で工事費中間払いが行われます。

## ⑬完成竣工

完成検査をして、引渡しの準備を行います。

各種保険等の契約を済ませ、引渡しに備えておきましょう。

この時点で工事費残金払いが行われます。

## ⑭完成内覧会開催

完成内覧会を開催します。

## ⑮引渡し/アフターフォロー

建物が完成したら、検査を経て建物をお引渡し致します。引渡し後、定期的に点検を行います。

**祝! 竣工。**

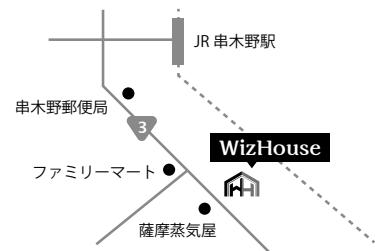
以上が一般的な竣工までの流れになります。詳しい内容については、WizHouseまでお気軽にお尋ねください。





## 会社概要

会社名 株式会社タケンタ（住宅事業部 WizHouse）  
 創業 昭和42年6月1日  
 代表 竹下英治  
 住所 〒896-0028  
 鹿児島県いちき串木野市ひばりが丘 5782-3  
 TEL 0996-32-4281  
 FAX 0996-33-0607  
 フリーダイヤル 0120-960-323  
 ホームページ <http://www.wizhouse.co.jp>  
 メールアドレス [wizhouse@po3.synapse.ne.jp](mailto:wizhouse@po3.synapse.ne.jp)  
 免許・許可登録 建築工事業 鹿児島県知事 第15943号  
 1級建築士事務所  
 事業内容 注文住宅、リフォーム業  
 その他、ビル、マンション、RC鉄骨  
 公共事業などの実績有



## 沿革

昭和6年4月 創業  
 トラック運送業開始。兼木材業（竹下木材商会）  
 昭和17年4月 県木材統成会社下請業  
 昭和37年6月 竹下木材商会 串木野店 開設  
 昭和39年8月 串木野市下名 5782-3 へ製材工場新設  
 昭和42年6月 建設業 創業 許可取得  
 昭和47年3月 竹下工業株式会社へ組織変更  
 昭和58年1月 本社を鹿児島市東開町へ移転  
 昭和61年12月 有限会社タケンタ（建材）設立  
 平成11年3月 本社を串木野市下名へ移転  
 平成27年11月 有限会社タケンタと竹下工業株式会社合併  
 株式会社タケンタへ組織変更

※本冊子の情報は2019(令和元)年10月現在のものになります。

## FAQ

### Q.「アップルゲート セルローズ断熱」って何ですか？

A. 全米で選ばれたアップルゲートセルローズ断熱。新聞紙を再利用した断熱材が、多くのメリットと多くの快適を運びます。



**【熱性能】** 熱の移動をしっかりと阻止します。 **【防音性能】** 気になる音も上手に吸収します。  
**【結露防止】** 結露やカビを抑え、家を長持ちさせます。 **【エコ建材】** 製造エネルギーにおいては他の断熱材と比較して1/6です。  
**【健康建材】** 有害物質を放出せず、家族の健康を守ります。 **【防火性能】** 火に強く万一の際も安心、T構造で火災保険料もお安くなります。

### Q. Wiz House と、ほかのハウスメーカーや工務店との違いは何ですか？

A. 弊社には営業マンがおりません。設計士が直接お客様のお話を伺います。施工やご入居後のアフターフォローも他の会社に委ねません。設計、施工、アフターメンテナンスをすべて自社で一貫して担当できるのが弊社ならではの魅力です。

### Q. 設計からおまかせできますか？

A. もちろんです！設計士が直接お客様のご要望をお聞きし、ダイレクトに設計プランに反映させます。そうすることでお客様にベストな設計プランをご提案できます。お客様との何気ない会話の中にも、家づくりのヒントが見つかることもあるので、日頃からお客様との対話も大切にしています。

### Q. 施工を依頼できるエリアは、どこになりますか？

A. 基本的には鹿児島、南薩、北薩、始良をメインとした鹿児島県内ですが、他の地域でも可能です。ぜひお気軽にご相談ください。

### Q. これまで、どんな家をつくってきたのですか？

A. 建てる土地、お客様のこだわりやライフスタイルはそれぞれ異なりますので、一つとして同じ家はありませんが、世代を超えて住み継がれる家づくりをめざしています。また、建てる土地、お客様のこだわりやライフスタイルはそれぞれ異なりますので、一つとして同じ家はありません。弊社は常に、「世代を超えて住み継がれる家づくり」を目指しています。また、国が進める長期優良住宅や、ゼロエネルギー住宅など多く実績があり、安心、健康、快適、資産、これらを満たすものが家づくりと考えます。

### Q. 着工から完成まではどのくらいの期間がかかりますか？

A. 設計プランによって差はありますが、基礎工事からお引渡しまで 約4～6カ月かかります。

### Q. 土地を探してもらうことはできますか？

A. はい。弊社でも土地と一緒に探します。設計士が土地探しやご案内も行うので、どのような家が建てられるのか、駐車場はどうするのか、庭のレイアウトはどうするなど、より具体的な相談をしていただくことが可能です。

### Q. 自己資金（頭金）は、いくらぐらい用意すれば良いのでしょうか？

A. 極端に上げると、住宅ローンをご利用の場合自己資金はゼロでも家づくりは可能です。家づくりの予算が自分たちにとって無理のない金額なのか重要です。ライフプランをして家づくりにかける費用を決めることをおすすめします。

### Q. 建てた後のアフターフォローはどうなっていますか？

A. 弊社は、お客様の暮らしを末永く守る、充実の『家価値60年サポート』に加盟しています。新しい家に住み始めたときのワクワク感や、便利で快適な生活ができる安心感をいつまでもご提供できるよう、家の体調管理をサポートします。詳しくはスタッフまでお尋ねください。



住宅設備の故障・不具合 10年間保証	安心の60年 長期サポート	24時間365日 緊急対応	どの設備でも 窓口は一本化	特典満載!! お得なサービス	豊富なおうちの 手入れメニュー
-----------------------	------------------	------------------	------------------	-------------------	--------------------

WizHouse